

【金子英樹 プロフィール】

- ・デビスカップ日本代表（1996・1997・1999）
- ・全日本選手権 優勝（S 1995 / M 2000）

フォア・バック共に、両手打ちのグラウンドストロークプレイヤー

テニスに対して、ロジカルに取り組む理論派でありながら、感覚や感性を大事にするファンタジスタでもある

現在は、シンガポール・タイでテニスアカデミーの代表を務める
そして、毎年、日本国内12都市でテニスクャンプを開催

2022年からは、積極的に男子・女子プロテニス選手・ジュニア選手の帯同を行い、
2023年は20週以上の大会に帯同し、世界のTOP100を目指す選手育成に力を入れている。